

代謝性用薬

カーフライトS

経口補液剤

【本質の説明又は製造方法】

哺乳期子牛の下痢は急激な脱水症状を伴い、多くの水分及び電解質が失われます。下痢の治療では、抗生物質の投与、また環境の改善などを行うことも大切ですが、補液療法により体内から失われた水分及び電解質を補給することで子牛の損耗を大幅に抑制することが出来ます。

本剤は、電解質(塩化ナトリウム、塩化カリウム)とブドウ糖に加えて、酢酸ナトリウム及びグリシン(アミノ酢酸)を配合することにより、水とナトリウムの吸収がさらに促進されるよう処方された経口補液剤で、子牛の下痢時の改善及び電解質の補給に有効です。

軽度の脱水には本剤を、中等度以上の脱水には補液剤の静脈内又は皮下注射との併用で、優れた効果を示します。

【成分及び分量】 本品47.7g中

成分	分量
塩化ナトリウム	7.0g
塩化カリウム	3.0g
酢酸ナトリウム(無水)	6.6g
グリシン	8.6g
ブドウ糖	20.6g
乾燥硫酸マグネシウム	1.4g

【効能又は効果】

牛:子牛の下痢時の脱水症の改善及び電解質の補給

【用法及び用量】

通常子牛1頭当たり1回量として1服用量(約48g)を2Lの微温湯に溶解し、1日2回、1~3日間連続経口投与する。

【使用上の注意】

「基本的事項」

1.守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
 - ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- (取扱い及び廃棄のための注意)
- ・本剤は用時溶解して投与すること。
 - ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。
 - ・本剤を分割投与される場合は、速やかに使用すること。

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。

- ・本剤は吸湿性があるので、必ず袋を閉じた状態で保管すること。
- ・本剤は吸湿すると薬剤表面が褐色に変化する。そのような褐色変化が認められた場合には使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2.使用に際して気を付けること

(牛に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤を投与する場合、最初の2日間は全乳又は代用乳の給与を中止すること。3日目以降は、本剤溶解液と代用乳等との等量混合液を投与すること。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 47.7gアルミ袋入り

【製品情報のお問い合わせ】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元



日本全薬工業株式会社

ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1